ミセス・ハリス、パリへ行く（2022）

MRS. HARRIS GOES TO PARIS

メディア 映画
ジャンル コメディ　ドラマ
製作国　イギリス
色彩　Color
時間　115分
初公開日 2022/11/18
公開情報 パルコ　ユニバーサル映画

【解説】
　ポール・ギャリコの同名ベストセラーを「ファントム・スレッド」「すべてが変わった日」のレスリー・マンヴィル主演で映画化したコメディ・ドラマ。憧れのディオールのドレスを手に入れたい一心で必死にお金を貯め、たった一人でパリに旅立ったロンドンの家政婦ミセス・ハリスが、いくつもの試練に直面しながらも決して諦めることなく、様々な出会いを重ねながら夢に向かって突き進んでいく冒険の行方をハートウォーミングに描き出す。共演はイザベル・ユペール、ランベール・ウィルソン、リュカ・ブラヴォー、ジェイソン・アイザックス。監督はドキュメンタリーを中心に活躍し、長編劇映画はこれが３作目のアンソニー・ファビアン。
　1957年、ロンドン。夫を戦争で亡くした家政婦のミセス・ハリスは、ある日働き先の家で１着の美しいドレスと出会う。それは、彼女にとっては驚くほど高価なクリスチャン ディオールのドレスだった。しかし、そのドレスにすっかり心奪われたミセス・ハリスは、絶対にディオールのドレスを買うと心に決め、どうにかお金を工面すると、たった一人でパリへと向かう。しかしようやく訪れたディオールの本店では、オートクチュールを注文しに来たお客と思われず、マネージャーにまるで相手にしてもらえないミセス・ハリスだったが…。

【クレジット】

監督	アンソニー・ファビアン	Anthony Fabian
製作	アンソニー・ファビアン	Anthony Fabian
	ザヴィエル・マーチャンド	Xavier Marchand
	ギヨーム・バンスキー	Guillaume Benski
製作総指揮	フィリップ・カルカソンヌ	Philippe Carcassonne
	ベアタ・サブーヴァ	Beata Saboova
	リマ・ホートン	Rima Horton
	ジェン・ゴートン	Jen Gorton
	イルダ・ディフリー	Ilda Diffley
	レスリー・マンヴィル	Lesley Manville
原作	ポール・ギャリコ	Paul Gallico
脚本	キャロル・カートライト	Carroll Cartwright
	アンソニー・ファビアン	Anthony Fabian
	キース・トンプソン	Keith Thompson
	オリヴィア・ヘトリード	Olivia Hetreed
撮影	フェリックス・ヴィーデマン	Felix Wiedemann
プロダクションデザイン	ルチャーナ・アリギ	Luciana Arrighi
衣装デザイン	ジェニー・ビーヴァン	Jenny Beavan

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

編集	バーニー・ピリング	Barney Pilling
音楽	ラエル・ジョーンズ	Rael Jones
出演	レスリー・マンヴィル	Lesley Manville
	イザベル・ユペール	Isabelle Huppert
	ランベール・ウィルソン	Lambert Wilson
	アウバ・バチスタ	Alba Baptista
	リュカ・ブラヴォー	Lucas Bravo
	エレン・トーマス	Ellen Thomas
	ローズ・ウイリアムズ	Rose Williams
	ジェイソン・アイザックス	Jason Isaacs

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.